

# 小学校区単位のまちづくりの 意義と取り組み経過について

令和2年度第4回市民活動推進委員会  
令和2年12月22日(火)

## 小学校区単位のまちづくりの意義

## 地域を取り巻く環境の変化

少子高齢化  
の進行

人口減少  
の到来

地域の現状

・活動の担い手不足

・地域への無関心  
・地域のわずらわしさ

・活動の負担感

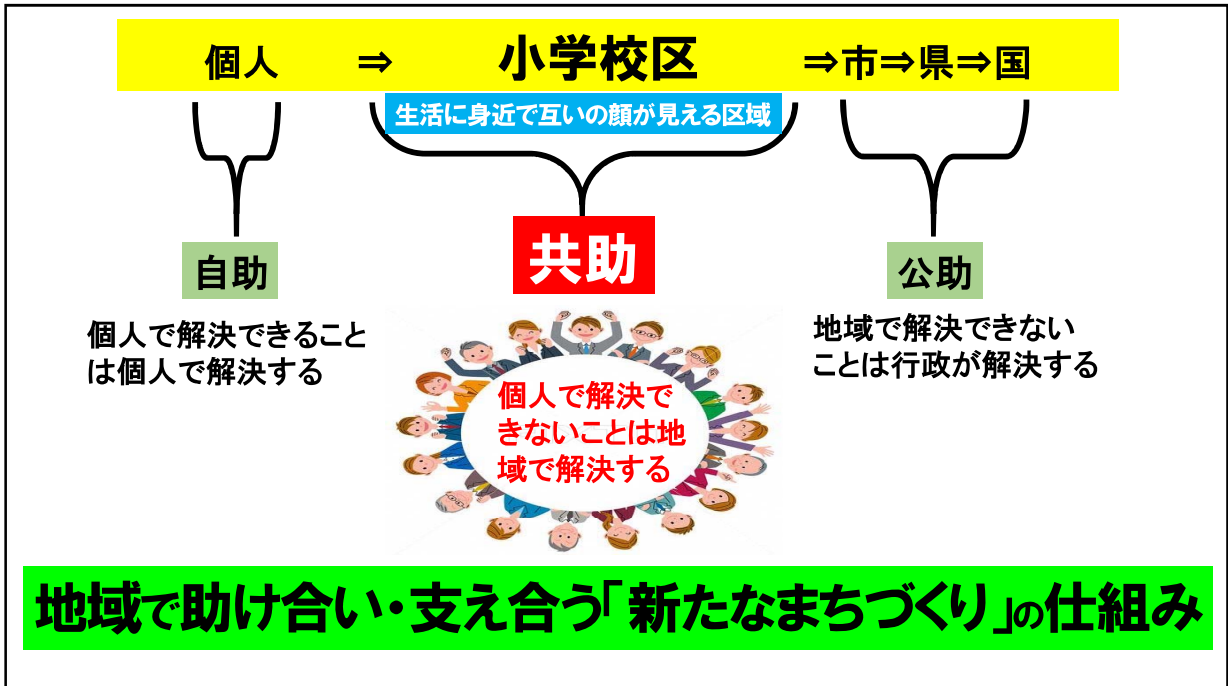
・つながりの希薄化



3



4



## 地域で助け合い・支え合う「新たなまちづくり」の仕組み

### 地域の再構築

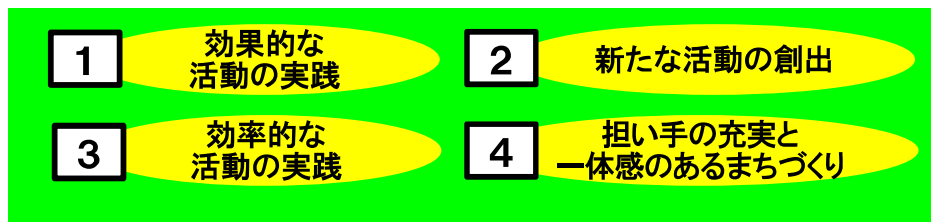


小学校区単位のまちづくりに取り組んでいく母体となる組織

→ まちづくり協議会

### まちづくり協議会のメリット

団体の協力・連携、市民の参画により...



地域の課題解決力(地域力)の向上  
小学校区独自の住みよい地域の実現

# 1 効果的な活動の実践

・単独団体では効果が低かった活動  
複数の団体の連携により効果的に！

・広域的に取り組むことで効果的に！



# 2 新たな活動の創出

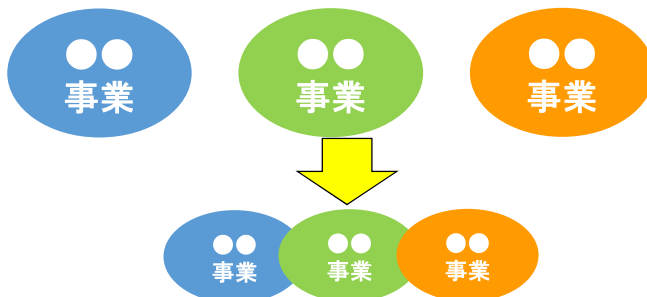


単独の団体ではできな  
かった活動が複数の団体  
で新たに活動できる



9

# 3 効率的な活動の実践



地域の団体で重複した取り組みや類似事業の調整ができ、役割分担や活動負担の軽減につながる

# 4 担い手の充実と一体感のあるまちづくり

情報発信やネットワークなどにより、担い手の充実と一体感のあるまちづくりができる。



10



## 寄せられる心配の声

- ・活動への負担が今より増えるのでは・・・
- ・今の活動で手一杯でこれ以上は無理・・・
- ・今までの活動ができなくなってしまうのでは・・・
- ・活動が増えると新しい人が敬遠するのでは・・・



それぞれの団体が築いてきた今までの活動やネットワークを活かしながら、**これからの地域の課題解決・魅力づくりに向けて、さらに効果的、効率的に取り組んでいけるシクミをつくる。**

## 小学校区まちづくり協議会設立に向けた これまでの取り組み経過

### モデル小学校区選定のプロセス

1. 平成30年10月 9小学校区に市から説明  
自治連合会支部  
民生委員児童委員連絡協議会  
地区社会福祉協議会
2. 平成30年11月 意向をアンケートにて把握
3. 平成30年12月 モデル小学校区を選定  
大山口小学校区 第三小学校区



## 1. モデル小学校区設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、共通理解、準備会の活動・組織・運営の検討



## 2. 設立準備会の活動

- (1) 準備会の設立総会の開催
- (2) まちづくり協議会のイメージの理解
- (3) 地域の現状把握【宝探し、団体ヒアリング、アンケート調査、人口構成】
- (4) 地域のニーズと課題の把握【アンケート調査、みんなでまちづくりセミナー】
- (5) 目指す地域の将来イメージ(将来像)の設定
- (6) 課題解決のための取り組み【みんなでまちづくりセミナー】
- (7) まちづくり計画のとりまとめ
- (8) まちづくり協議会組織の検討

現在



協議会の設立

## 白井第二小学校区のプロセス

1. 平成29年度 公民センターを指定管理から直営へ  
4つのエリアに分け、懇談会・簡易アンケートを実施
2. 平成30年度 公民センターまちづくりプロジェクトの開始  
交流…ほっこり市、まんぷく広場  
防犯…青色防犯パトロール  
環境美化…第二小学校花壇の再生、平塚カンナ街道の再生
3. 平成31年度  
平成30年度事業に加えて、卓球をしよう・ワイワイ広場を実施
4. 令和2年度  
9月26日にまちづくり学習会を実施  
12月19日にまちづくり協議会設立準備会を立ち上げ



## 職員による取り組みの支援

小学校区まちづくり支援チーム  
市民活動支援課



【モデル小学校区】  
白井第三小学校区  
大山口小学校区

公民センター  
(市民活動支援課)

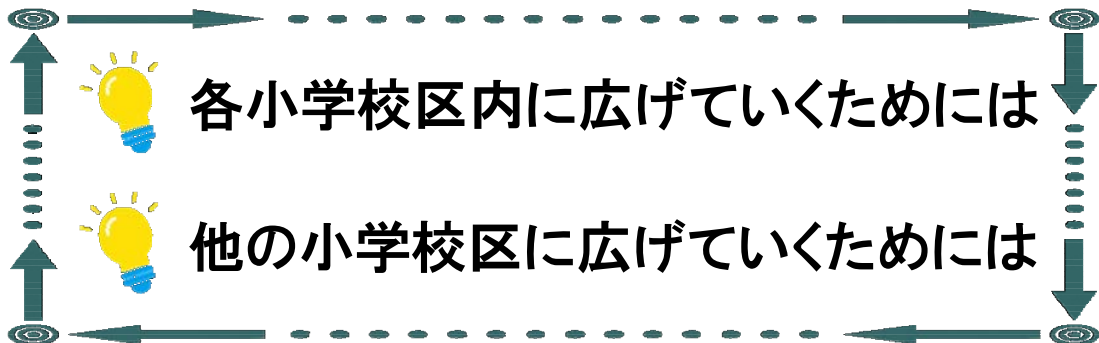


白井第二小学校区

17

## これからに向けて

### まちづくり協議会の活動を…



18